

平成25年6月

議会運営委員会会議録

平成25年6月12日（水曜日）

午後2時49分から

午前3時01分まで

第3委員会室

◎出席委員（8名）

委員長	中村貴文君	副委員長	矢幡秀則君
	岡村千里君		市橋円広君
	三浦知里君		吉田鋭夫君
	ビアンキ アンソニー君		柴山一生君
議長	堀江正栄君	副議長	水野正光君

◎欠席委員（なし）

◎職務のため出席した事務局職員の職・氏名

事務局長	加藤正博君	議事課長	後藤年明君
統括主査	舟橋きよみ君		

〈開会 午後2時49分〉

◎委員長(中村貴文君) ただいまから、議会運営委員会を開催いたします。今日お集まりいただいたのは、一昨日ですが、柴山委員のほうから明日の一般質問で、着物を着用できないかという申し出がありました。その件について議長にご相談したところ、議運を開いてそこで協議してくれということでしたので、副委員長と相談の上、議会運営委員会を開いてそのことについて協議することとなりましたのでよろしくお願いいたします。丁度、ご本人がいらしゃっていますので、明日の一般質問でどうして着物を着用されたいのか理由を聞かせていただきたいとおもいますので、よろしくお願いいたします。柴山委員。

◎(柴山一生君) 私の個別の案件で、お忙しいところお集まりいただきまして本当に申し訳なく思っております。ありがとうございます。明日、わたしは着物の日を制定したらどうかということをご一般質問でします。それはやはり最近ですね、日本のアイデンティティー、日本人のアイデンティティーについて、個人的に揺らぐというのか、国としても今求めているのではないかという気がしてきているのです。その一つの表し方といいますか、着物というのは非常に良い道具だなと思って着ておるわけです。それで、犬山市としてもそういった日を制定して、もう一度日本人としてのアイデンティティー

を自分自身見かえす機会にしたらどうかなあとという思いで、着物の日を制定してはどうかということを質問するわけです。質問するに当たって、自分自身が着物を着たほうが説得力があるのではないかなあとと思ひまして、そういうお伺いをたてに今日参りました。お願いいたします。

- ◎**委員長（中村貴文君）** ただいまご本人から、着物着用の理由を述べていただきました。私のほうから1点確認ですが、着物というのは紋付き袴という理解でよろしいですか。
- ◎**（柴山一生君）** はい、一応あり合わせの紋付き袴ですけど。
- ◎**委員長（中村貴文君）** ということでありますが、まず議会の規則上ですね、服装についてどうなっているかお手元に用意してありますが、事務局のほうから説明していただけますか。
- ◎**議事課長（後藤年明君）** 皆様に配付しました、議場内でのバッチ着用の申し合わせ事項ということで、確認の意味で23年9月の議会運営委員会で決定した事項でございますが、概略をご説明させていただきます。クールビズ期間中、6月、9月のことを指していると思いますが、含めてですね、開会式と閉会式ではバッチを付けた上着を着用すること。なお、開会式と閉会式以外での上着は自由とするということで、①のほうで決まっております。②については、参考に記載してありますが、規定のなかで市議会議員は身分を明らかにするため、市議会議員章を付けるものとするというのを受けまして、それを意識し市議会議員としての自覚を持ち行動すること。という規定がございます。以上が9月の申し合わせ事項です。
- ◎**委員長（中村貴文君）** ありがとうございます。服装の規定については、ただいま事務局から説明があったとおりですが、この後、協議の場にしたいと思いますが、各委員のご意見を承りたいと思います。三浦委員の方からお願いします。
- ◎**（三浦知里君）** 国会など見ていると、よく女性の方が着物を着て議場に入られることがあるので、特に問題ないと思います。
- ◎**（岡村千里君）** はい、私もそれについては特に問題ないと思います。
- ◎**（市橋円広君）** 私は、全然問題ないと思いますが、ちょっとよくわからないのですが、他の服装ってというのはこれだけしか今ないんですかね。サービス規定みたいなもの。じゃ、今後は、今も正装なんですけど、ちょっと変わったものと一回一回議運で協議するということがよろしいですか。
- ◎**委員長（中村貴文君）** 私の主権ですが、今、市橋委員がおっしゃったように、その都度申し出があったときに議論して決めていけばいいと思います。議長、この件についてご助言があればお願いします。
- ◎**議長（堀江正栄君）** 当然、今じゃなくて、時代時代の背景があると思いますから、今ここでカチッと決めるのではなくて、やはりその時その時の場にあったそのメンバーで、ここでいったら議運のメンバーでその都度決めてくだされば、僕はいいのかなと。だからあんまり先まで、先走って決めるようなことでもないなと思っていますので、その都度またやって下されば、結構だと思います。
- ◎**委員長（中村貴文君）** 市橋委員よろしいですか。他の委員も今の件についてよろしい

ですか。はい、吉田委員ご意見お願いします。

◎(吉田鋭夫君) いいですけど、着物っていうのはどこまでが着物なのか、又色々。

◎(中村貴文君) 今回については、紋付き袴という理解をしてください。

◎(ピアキアンソニ-君) 私、別に問題ありません。

◎委員長(中村貴文君) はい、ありがとうございます。柴山委員は、当事者ですのでお聞きしません。今、お聞きしたところ特に異論もないようですので。副委員長、何かありますか。

◎副委員長(矢幡秀則君) ありません。

◎委員長(中村貴文君) 特に、ご異論もないようでしたので、柴山委員からの申し出、これは確認ですが、明日1日柴山委員が質問されるという範囲でということで、ご理解をいただきたいと思いますが、認めるということでご異議ありませんか。

(「異議なし」の声)

◎委員長(中村貴文君) 異議なしと認めて柴山委員からの申し出を許可するという事にいたします。その他何かあれば。はい、休憩をお願いします。

〈休憩 午後2時56分〉

〈再開 午後3時01分〉

◎委員長(中村貴文君) 再開します。その他あれば。

(「なし」の声)

◎委員長(中村貴文君) ないようですので、今日の議会運営委員会を閉めます。おつかれさまでした。

〈閉会 午後3時01分〉